

はなみずみどい

花水緑の会の紹介

2004年(H16)に設立された花水緑の会は、市民・事業者・行政が連携して花・水・緑を活かした花と緑のまちづくり活動をしています。現在11の団体により構成されており、緑区内のさまざまな地域で活動しています。今回は第3回として「八重桜の会」をご紹介します。

◆第1回 「徳重サンフラワーズ」 ユメリア徳重ニュース 第44号

◆第2回 「神の倉・キラリ花のまち」 ユメリア徳重ニュース 第45号



第3回 八重桜の会

【成り立ち】

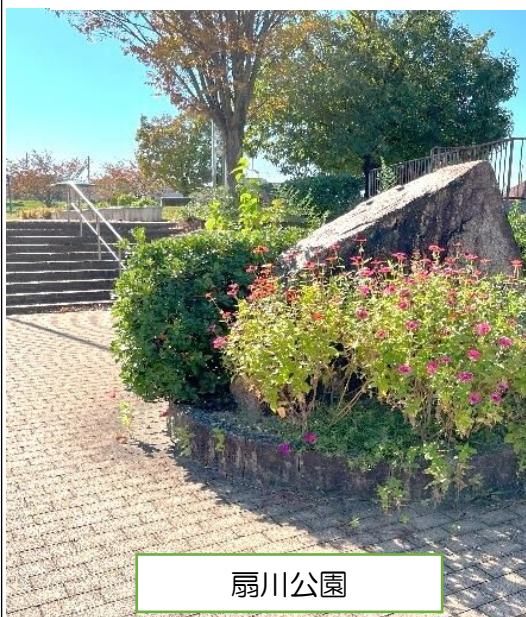
花水緑の会に入会したのは2016年です。現在会員は17名で、八重桜の会は、亀が洞第一公園愛護会、扇川公園愛護会の皆さまと一緒に活動しています。

【活動場所】

扇川公園、亀が洞第一公園、扇川緑道、熊の前街路樹マス、熊の前小学校

【活動内容】

毎月 第1・第3日曜日 午前8～9時に扇川公園で花の種まきから育てた苗を、各自が公園の花壇や街路樹マスに花植えをし、随時除草をするなど地域の美化に努めています。



扇川公園



八重桜の会の皆さま

私たちが活動する場所は多くの方々の憩いの場所であり、子どもたちの通学路でもあります。子どもたちやウォーキングをしている人たちが、花と緑に囲まれて、元気に安心して暮らせるまちを私たちの手で育てることが活動の目的です。

連絡先

八重桜の会 代表者 片地武雄

花水緑の会 緑区役所 地域力推進課

電話：052-625-3878



【豆知識】 〈バレンタインデーの由来〉

ローマ皇帝クラウディウス2世(在位268-270年)は、「若者が戦争へ行きたがらないのは、故郷に残る家族や恋人と離れたくないからだ」として、結婚を禁じていました。その状況を可哀想に思ったキリスト教司祭のバレンタインは、若い兵士の結婚式を内緒でとり行っていました。

皇帝は法に背かないよう命じても従わなかったバレンタインを処刑してしまいました。

その後、バレンタインは「聖バレンタイン」という聖人として、広く知られる様になり、バレンタインが処刑された2月14日はローマの国民がお祈りをする日になりました。14世紀頃からは「バレンタインデー」として、恋愛に結びつけられるイベントがスタートしたと云われております♡